

# 中小企業の成長発展に関する国内外比較研究 —長崎県産業振興政策にむけた提言—

研究年度 令和5年度

研究期間 令和5年度～令和6年度

研究代表者名 田代智治

共同研究者名 三浦佳子 岸本千佳司

## 1. 概要 —全体計画—

### 1.1 研究の背景と目的

長崎県の人口減少、少子化、高齢化の急速な進行は喫緊の地域課題である。長崎県では、その1つの解決策として、魅力的な働く場の創出や交流人口の拡大が掲げられている。そこで本研究では、中小企業の成長発展とスタートアップ創出に関する国内外の比較研究を行い、長崎県の産業振興政策にむけた提言を行うことを研究の目的とする。日本における開業数を大幅に上回る廃業数の状況からは、地方都市においても企業数の大幅な現状が予想される。そのため、本研究では長崎県の産業の付加価値労働生産性の向上に貢献するため、既存中小企業やベンチャー企業、新たなスタートアップの創出、成長、発展に注目した調査研究を試みる。長崎県の現状及び国内外の調査を行い比較研究することで、長崎県に求められる産業振興政策とは何かといった点を明らかにする。

### 1.2 研究工程

本調査研究は、2023年度（令和5年度）から2024年度（令和6年度）の2年間の期間にて実施される。本成果報告書は、2年計画の1年目についての成果報告書である。但し、長崎県立大学学長裁量教育研究費は単年度での申請／採択が必要とされるため、本調査研究は2024年度申請予定としているが、2年目の計画が採択され実施されるかはこの限りではない。

### 1.3 研究組織体制と研究計画

本調査研究の体制を以下に示す。2023年度の本調査研究は、研究代表者である田代智治のみで進めた。この理由について、2023年度の調査研究では、「令和5年度学長裁量教育研究費の審査結果について（通知）」の通り、当初申請した研究分担者ならびに研究協力者の費用をはじめとした一部の費用を得ることが出来なかつたため、2023年度に予定していた研究の一部を実施せず、2024年度に実施するように変更したためである。また、本件に関連して当初の研究計画についても変更を行ってある。研究計画の主な変更点として、①調査先を欧州に絞ったこと、②研究会の開催中止、などがあげられる。

研究代表者：田代智治（長崎県立大学経営学部准教授）

研究分担者：三浦佳子（長崎県立大学経営学部准教授）

研究協力者：岸本千佳司（公益財団法人アジア成長研究所准教授）

## 1.4 研究内容と実施項目

本調査研究では、主に以下の項目を実施した。

（2023年度調査研究項目）

- ① 先行研究 —関連文献調査—
- ② 欧州でのアントレプレナーシップ研究動向調査

## 2. 先行研究 —関連文献調査—

本調査研究を進めるにあたって、まずは関連する文献から先行研究を行った。企業の成長発展は、アントレプレナーシップ研究分野における中心的課題の1つである（Coda, 2022; Levie & Lichtenstein, 2010; McKelvie & Wiklund, 2010; Wright & Stigliani, 2012）。アントレプレナーシップ研究分野において、これまでのところ、ほとんどの研究者は、要因の解明に焦点を当て、企業がどの程度成長するのか、また、なぜある企業（特に新規事業）が他の企業よりも成長するのかを調査し理解することに関心が集中している（Gilbert, McDougall & Anderson, 2006; McKelvie & Wiklund, 2010）。企業がどのように成長するか、その成長パターン、起業家がどのように成長するか否かを決定するかなど、企業の成長が生じる文脈的側面やプロセスに焦点を当てた研究は軽視されてきたと言えよう（Clarysse, Bruneel & Wright, 2011; Hoyte et al., 2019; Iacobucci & Rosa, 2010; Wood & McKinley, 2018）。

しかしながら、これまで、経営戦略論やアントレプレナーシップ研究における企業の成長発展議論の中心であったステージ理論やライフサイクルモデルは、理論的一貫性や統一性の問題から、その限界が指摘されている（Coda, 2022; Levie & Lichtenstein 2010; Phelps, Adams & Bessant, 2007）。また、内的・外的環境要因の両面から影響を受けた企業の成長発展パターンに関する研究は限られているため（Gupta, Guha & Krishnaswami, 2013）、企業の成長発展に寄与するプロセスを理解することは極めて重要であるとも言える（Leitch, Hill & Neergaard, 2010; Wright & Stigliani, 2012）。先行研究では、プロセスを研究するうえでの時間的視点は、着目すべき主要な研究課題の1つであることや（Dimov, 2018; Langley & Abdallah, 2011）、企業の成長発展を考えるうえでも、新事業創出こそがアントレプレナーシップ研究の中核的な焦点となるべきであるという認識も高まりつつあるなどの指摘が行われている（Carlsson et al., 2013; Davidsson, 2021; Davidsson & Gruenhagen, 2020; Levie & Lichtenstein, 2010; Wiklund et al., 2011）。

こうした先行研究などで指摘される学術的研究課題から、起業家や組織が企業の成長発展のためにどのような意思決定を行うのかを探り、企業家的機会の認知プロセス（Clausen, 2019; Wright & Stigliani, 2012）や企業の成長プロセス（Davidsson, 2021）などといった、「ブラックボックス」を明らかにする研究が求められていることが明らかとなった。

## 3. 欧州でのアントレプレナーシップ研究動向調査

### 3.1 調査先の概要

本調査研究に関連して、アントレプレナーシップ研究が積極的に進められている欧州の学会 Research in Entrepreneurship and Small Business（以下、RENTカンファレンスとする）に参加し研究動向調査を行った。アントレプレナーシップと中小企業の研究は、過去10年間にヨーロッパのすべての国で

積極的に取組まれ大幅に成長しており、研究の枠組みと方法論のそれぞれにおいて、目覚ましい発展が起こっている。現在、欧米ではアントレプレナーシップと中小企業の研究は同じ学会で取り扱われるなど融合する傾向にある。現在、RENT カンファレンスは、ヨーロッパにおける最高の中小企業・アントレプレナーシップ研究カンファレンスとして確固たる地位を築いており、最先端の議論や研究報告がなされている。RENT カンファレンスの主催は、The European Council for Small Business and Entrepreneurship（以下、ECSB とする）が行っており、日本では欧州中小企業協議会や欧州中小企業・アントレプレナーシップ研究協議会などと訳されることもある学会であり国際的に展開している。発足は1988年9月で、ヨーロッパにおける中小企業とアントレプレナーシップ研究者の主要な組織である。ECSB ネットワークは、地理的にはほぼヨーロッパ全土をカバーしており、35 か国以上から約400人の会員がいる。

### 3.2 調査概要

今回調査を行った2023年度RENTカンファレンスでは約180組の口頭発表、90組のポスター発表が行われた。2023年度のカンファレンストラック（分科会）は以下の通りである。

1. Opportunity generation and early business development
2. Business models (growth, performance), international entrepreneurship
3. Entrepreneurial finance for new and growing businesses
4. Human capital, social capital, and networks
5. Entrepreneurship education and learning
6. Policy, support systems, and ecosystems
7. Critical perspectives on entrepreneurship
8. Methodology and research methods
9. Minority entrepreneurship
10. Gender and co-preneurship
11. Technology and knowledge-based entrepreneurship
12. Family business, succession, and business transfer
13. Social and sustainable entrepreneurship
14. Corporate entrepreneurship, intrapreneurship
15. Entrepreneurship in creative economies
16. Conducting experiments in Entrepreneurship Research
17. Institutions and Entrepreneurship
18. Conference theme: Taming Uncertainty
19. Open track for entrepreneurship and small business research

本調査研究に関連するカンファレンストラックはNo2のBusiness models (growth, performance), international entrepreneurship となっており、RENTカンファレンスのメイントラックの1つであることから関心が高いと言えよう。今回、RENTカンファレンスに参加することで、ポスター発表を除

くすべての口頭発表資料ならびにプロシーディングスを入手している。これらは今後の本調査研究に活用していく予定である。

#### 4. おわりに

本調査研究は、2023年度（令和5年度）から2024年度（令和6年度）の2年間の期間にて計画され実施されている。その内、本成果報告書は、2年計画の1年目についての成果報告書である。2024年度も引き続き学長裁量研究費に申請する予定であり、継続して研究を進め研究の深化を目指していきたい。

#### 参考文献

- Carlsson, B., Braunerhjelm, P., McKelvey, M., Olofsson, C., Persson, L., & Ylinenpää, H. (2013) The evolving domain of entrepreneurship research. *Small Business Economics*, 41(4), 913–930. doi.org/10.1007/s11187-013-9503-y
- Clarysse, B., Bruneel, J., & Wright M. (2011) Explaining growth paths of young technology-based firms: Structuring resource portfolios in different competitive environments. *Strategic Entrepreneurship Journal*, 5(2), 137-157. doi.org/10.1002/sej.111
- Clausen, T. H. (2019) Entrepreneurial thinking and action in opportunity development: A conceptual process model. *International Small Business Journal: Researching Entrepreneurship*, 38(1), 21-40. doi.org/10.1177/02662426198728
- Coad, A. (2022) Lumps, Bumps and Jumps in the Firm Growth Process. *Foundations and Trends in Entrepreneurship*. 18(4), pp 212–267. DOI: 10.1561/0300000106
- Davidsson, P. (2021) Ditching discovery-creation for unified venture creation research. *Entrepreneurship Theory and Practice*, 47(2), 594-612. doi.org/10.1177/10422587211030870
- Davidsson, P., & Gruenhagen, J. H. (2020) Fulfilling the Process Promise: A Review and Agenda for New Venture Creation Process Research, *Entrepreneurship Theory and Practice*. doi:10.1177/1042258720930991
- Dimov, D. (2018) Opportunities, Language, and Time, *Academy of Management Perspectives*. doi:10.5465/am.p.2017.0135
- Gilbert, B. A., McDougall, P. P., & Audretsch, D. B. (2006) New venture growth: A review and extension. *Journal of Management*, 32(6), 926-950. doi.org/10.1177/0149206306293860
- Gupta, P., Guha, S. & Krishnaswami, S. (2013) Firm Growth and its Determinants. *Journal of Innovation and Entrepreneurship*, 2(15), 1–14. doi:10.1186/2192-5372-2-15
- Hoyte, C., Noke, H., Mosey, S., & Marlow, S. (2019) From venture idea to venture formation: The role of sensemaking, sensegiving and sense receiving. *International Small Business Journal*, 37(3), 268-288. doi.org/10.1177/0266242618818876
- Iacobucci, D., & Rosa, P. (2010) The growth of business groups by habitual entrepreneurs: The role of entrepreneurial teams. *Entrepreneurship Theory and Practice*, 34(2), 353-379. doi.org/10.1111/j.1540-6520.2010.00378.x
- Langley, A., & Abdallah, C. (2011) Templates and Turns in Qualitative Studies of Strategy and

- Management. *Research Methodology in Strategy and Management*, 201-235.
- Levie, j., & Lichtenstein, B. (2010) A Terminal Assessment of Stages Theory: Introducing a Dynamic States Approach to Entrepreneurship. *Entrepreneurship Theory and Practice*, 34(2), 317–350. doi:10.1111/j.1540-6520.2010.00377.x
- Leitch C, Hill, F & Neergaard, H. (2010) Entrepreneurial and business growth and the quest for a ‘comprehensive theory’: Tilting at windmills?. *Entrepreneurship Theory and Practice* 34(2): 249–260.
- McKelvie, A., & Wiklund, J. (2010) Advancing firm growth research: A focus on growth mode instead of growth rate. *Entrepreneurship Theory and Practice*, 34(2), 261-288. doi.org/10.1111/j.1540-6520.2010.00375.x
- Phelps, R., Adams, R., & Bessant, J. (2007) Life cycles of growing organizations: A review with implications for knowledge and learning. *International Journal of Management Reviews*, 9, 1–30.
- Wiklund, J., Davidsson, P., Audretsch, D. B., & Karlsson, C. (2011) The future of entrepreneurship research. *Entrepreneurship Theory and Practice*, 35(1), 1-9. doi. org/ 10. 1111/ j. 1540- 6520. 2010. 00420.x
- Wood, M. S., & McKinley, W. (2018) The entrepreneurial opportunity construct: Dislodge or leverage. *Academy of Management Perspectives*, 34(3),352-365. doi.org/10.5465/amp.2017.0162
- Wright, M., & Stigliani, I. (2012) Entrepreneurship and growth. *International Small Business Journal*, 31(1), 3-22. doi.org/10.1177/0266242612467359